

京のみどり推進プランを策定

市民・事業者・市などの協働によりまちの緑化を推進

緑化政策の指針となる「市緑の基本計画」を具体的に推進するための実施計画として、この程「第1次京のみどり推進プラン」(計画期間＝平成23～27年度)を策定しました。同プランでは、緑の量を増やすだけでなく、質の充実も図ることとしており、市民の緑に対する満足度を高めるための目標と、目標達成に向けて取り組む102の事業を示しています。

緑の「量」に関する目標

緑の「質」に関する目標

プランの目標

- 市街地の緑被率(上空から見た緑の割合) 21年度末35%→27年度末36%
- 市民1人当たりの公園等面積 21年度末4.69㎡→27年度末5.35㎡
- 緑視率(人の目に見える範囲の緑の割合) 22年度末調査で10%未満だった13カ所→27年度末10%以上

例えば、軒下や路地の草花、生け垣、街路樹など身近に目にする緑の量を増やそうということだよ。



- 三山[※]など京都らしい緑の保全、緑化を推進する若い世代の育成 ④市街地を取り囲む東山・北山・西山の総称
- 市民・事業者・市などの協働による緑化の推進
- 建物外周部などの緑化による緑の連続性の確保



目標達成に向けて取り組む事業の例

- 民有地を借地した公園の整備
- 市の施設などの緑化の推進
- 民有地の緑化への助成
- 地域の象徴となる保存樹などの指定による市街地の緑の保全

※詳細は、ホームページ(16面左下欄参照)でも紹介。

一緒に緑化に取り組もう

街路樹サポーターを募集

落ち葉の回収や除草、害虫被害報告など、街路樹の育成・管理の支援。
対象 日常的に活動可能な方(2人以上)。
申込み 緑政課で配布中の事前協議書(ホームページ(16面左下欄参照)にも掲載)で。審査有。

【問合せ】緑政課 ☎222-3589 FAX212-8704

京都会館再整備基本計画を策定

昭和35年に誕生し、国内外の著名な音楽家によるコンサートが多数開催されるなど、2つのホールと会議場・会議室を備える文化の殿堂として、市民をはじめ多くの方に愛されてきた京都会館(左・岡崎)。

この程、施設の老朽化や設備・機能の不足などの課題を解消し、現代の利用需要に適合させるため、市民・利用者・専門家などの意見を踏まえ、「京都会館再整備基本計画」を策定しました。

今後、平成23年度内に基本設計を行い、24年度以降工事などに着手。既存の建物価値を継承しながら、利用者や来場者の要望に応える公共ホールとして再生を目指します。

※再整備に伴い、24年4月1日利用分からの利用予約の受付は中止します。

再整備の基本方針

- 既存の建物価値の継承
- 多様な要望に応えるための舞台機能の向上
- 岡崎地域活性化などにつながる機能導入と環境整備
- 民間活力の導入

現在の会館の課題

- 耐震性能の不足
- 内装・外装・設備の老朽化
- バリアフリー[※]への未対応 ③誰もが利用しやすいように障害を取り除くこと
- トイレ・コインロッカー・飲食場所などの利便施設の不足
- 楽屋の不足
- 搬入空間の狭小などによる資材の搬出入作業の制約
- ホールの舞台規模・機能の不足による演出・使用形態の制約

主な再整備の内容

- 建物全体
- 耐震補強・防火対策
- エレベーターの増設、床の段差解消によるバリアフリー化

建物価値を継承しつつ、より魅力的な「文化の殿堂」へ

全面改修・第1ホールの建て替えなど

リアフリー化

- トイレの新設・改修
- ロビー空間での喫茶・飲食スペースの整備
- 太陽電池パネルの設置や消費電力の少ないLED照明の導入などによる環境負荷低減
- 周辺地域と一体となった賑わい空間を創出するための中庭・テラスの再整備
- ホール・会議場
- 客席の新設・改修
- 舞台機能・設備や音響・照明の向上

例えば第1ホールでは、装置が大型化するポピュラー音楽のコンサートやオペラ・バレエなどの総合舞台芸術の公演の開催も可能になります。

- 楽屋の改修
- 搬入口の大型化などによる搬出入作業の効率化

再整備の手法

- 厳しい財政状況の下、最小限の負担で効果的に再整備を行うため、
- ①第1ホールの一部を増築し、他は全面改修(概算建設費用＝約92億円)
- ②第1ホールを建て替え、他は全面改修(概算建設費用＝約89億円)
- の2種類の事業手法を検討。耐震補強への対応、舞台や楽屋の規模・機能の確保、外観デザインへの影響、建設費用などを総合的に判断し、②の手法を基に再整備を進めます。

※詳細は、ホームページ(16面左下欄参照)でも紹介。

現在、岡崎地域の活性化に向けて、地域全体の都市計画の見直しを進めているところです。その中で、建物の高さや用途に関する制限を含めて、京都会館の再整備に必要な見直しも検討していきます。

【問合せ】文化芸術企画課
☎366・0033 FAX 213・3181